

「江戸東京たてもの園見学」

記 柴崎 善博

■開催日時 2025 年 4 月 3 日(木) 9:30~12:30

■参 加 者 15名

■はじめに

今回は小金井市の都立小金井公園内「江戸東京たてもの園」を見学しました。当日小雨で少し寒かったのですが桜が見ごろでとてもきれいでした。又、天候が悪かったせいか入園者も少なく、ゆっくり見学することが出来ました。

■コース概要

所沢駅(2F 中央改札内3Fトコテラス)9時30分集合 ⇒ 小金井駅10時着 ⇒ 西友前バス停10時10分発⇒ 江戸東京たてもの園 10 時 30 分着⇒ 園内見学後現地解散12時30分

■江戸東京たてもの園 散策記録

□吉野家(農家)・・・江戸時代後期

三鷹市にあった、かなり大きな建物で付書院がある奥座敷はさすが名主役を務めた農家だなと思いました。

□八王子千人同心組頭の家・・・江戸時代後期

八王子に配備された徳川家臣団の組頭の家で、玄関など立派でさすが武士の家だなと感じました。

□デ・ラランデ邸・・・1910年(明治43年)頃

新宿区信濃町に当初平屋の西洋式住宅をドイツ人建築家ゲオルグ・デ・ラランデが木造三階建てに増築し、屋根もスレート葺きで 一目で西洋住宅とわかる造りになっていました。各部屋のドアもすべて木製です。部屋数も多く、裏側に見学者の為にエレベーターが設置されており、入園者への配慮が伺えました。

□三井八郎右衛門邸

西麻布に1952年(昭和27年)建てられた邸宅です。さすが室内の豪華さに圧倒されました。建物は東京都指定有形文化財の表記もありました。土蔵は3階建1874年(明治7年)で大きな梁に圧倒されました。特に驚いたのは仏間です。天井の竜の絵や漆の内部仕上げは豪華でした。



三井八郎右衛門邸玄関前にて

□高橋是清邸・・・1902年(明治35年)

大蔵大臣として手腕を発揮し、総理大臣も経験しています。大きな邸宅です。二階建、延べ面積 363.67 m²もあります。1階の和室は十畳が二つ、十二畳と六畳に前室、仏間とかなり広々とした造りでした。残念ながら2・26事件 1936 年(昭和 11 年)の現場となったとのことです。

□子宝湯・・・1929年(昭和4年)

玄関を入ると番台で男湯と女湯に分かれており、子供のころ銭湯に入ったことを思い出し、とても懐かしくなりました。特に湯舟の壁の富士山を画題にした大きな絵が描かれたおり、銭湯と富士は欠かせないと思いました。

■おわりに

当日は小雨でしたが、桜の咲き誇る小金井公園内は気持ちよく歩けました。又、最後の子宝湯の銭湯に行く通りに看板建築(建物正面だけ銅板やモルタルなどの耐火素材で装飾)があり、外から見ても面白く、もう少し時間をかけてもよかったかなと思いました。

皆様のご協力有難うございました。

以上

担当 D グループ

柴崎善博

青木祐子

猪木誠二

(都合にて欠席)